

関係各位

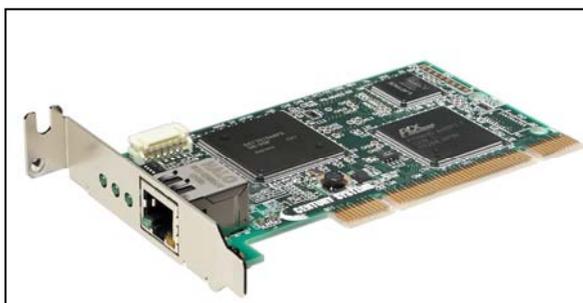
センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

FL-net(OPCN-2) Ver.2.00 に対応した「FutureNet FL-PCI/V2-100L」の提供を開始

センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、FL-net(OPCN-2) Ver.2.00 に対応した **FutureNet FL-PCI/V2-100L** を開発し、2014 年 2 月より出荷開始致します。この製品を使うことにより、標準規格として普及が進む FL-net(10/100Mbps イーサネット)にパソコンを参加させることができます。

/// **FutureNet FL-PCI/V2-100L** の製品概要 ///

FutureNet FL-PCI/V2-100L は FL-net(OPCN-2) Ver.2.00 に対応したコントローラ間のネットワークに、監視制御用のパソコンを接続するための PCI カードです。製品パッケージには、PCI カードを利用するアプリケーション開発用ライブラリとドライバソフトウェアも含まれます。



【**FutureNet FL-PCI/V2-100L**】

/// **FutureNet FL-PCI/V2-100L** の特長 ///

本製品は PCI カードに FL-net 処理専用のプロセッサを搭載しており、次のような特長を持ちます。

- パソコンの状態に依存しない安定性の高い通信を提供
FutureNet FL-PCI/V2-100L のプロセッサは FL-net のプロトコル処理だけをおこないます。そのため、パソコンのソフトウェアだけで実現した FL-net プロトコルスタックのようにパソコン上の他のアプリケーションの影響を受けることがなく、高い性能を安定して提供できます。『JEM-TR213 : FL-net 実装ガイドライン』ではノードのコモンメモリの領域の割付けを“領域 1: 4 ワードかつ領域 2: 64 ワード”としたとき、「ノードがトークンを受けてから、次のノードにトークンを送信するまでの時間は、1.56ms 以内とすることが望ましい」とされています。FL-PCI/V2-100L では、10Mbps イーサネットの場合で 1.00ms、100Mbps イーサネットの場合は 0.80ms を実現しています。
- 色々なオペレーティングシステム環境で利用可能
PCI バスをインターフェースとしているため、パソコンのオペレーティングシステムに依存しません。製品には Windows 用と、Linux 用のデバイスドライバが含まれ、どちらの環境でも利用できます。Linux に対応することによりオープンソース環境で FL-net のシステム開発が可能です。
- FL-net と LAN とのゲートウェイとしての利用
FutureNet FL-PCI/V2-100L は通常のイーサネットカードとの併用もできますので、両ネットワークカードを実装することにより PC を FL-net と LAN とのゲートウェイとすることもできます。この構成により、生産現場からのデータをリアルタイムで MRP や ERP 等のシステムへ送るゲートウェイを構築できます。

/// 価格、販売等 ///

FutureNet FL-PCI/V2-100L

定価：188,000円（税別）

出荷開始：2014年2月上旬

標準添付品：

- ドキュメント、CD-ROM（開発キット）
- 製品保証書
- フルサイズ PCI 用ブラケット

/// FutureNet FL-PCI/V2-100L の主な仕様 ///

製品名	FutureNet FL-PCI/V2-100L
外部インタフェース	イーサネット（10/100BASE-T）× 1 コネクタ：RJ-45
内部インタフェース	PCI（フルサイズ、LowProfile）
プロトコル	IEEE 802.3、ICMP、IP、UDP、FL-net
対応OS	・ Windows /Vista（32bits版）/7（32bits版） ^{注1} ・ Linux（Kernel ver2.2/ver2.4/ver2.6 （RedHat（Kernel 2.2、2.4、2.6）で動作確認） ^{注2}
外形寸法（突起部除く）	64.41mm（W）× 119.91mm（H） * PCI LowProfile MDI サイズ
付属品	フルサイズ PCI 用ブラケット

注1：旧バージョンの Windows でのご利用についてはご相談下さい。

注2：Linux のバージョン及びディストリビューションの差異により、添付したオリジナル・ソフトウェアではインストールまたは動作しない場合が考えられます。上記以外の環境ではオリジナル・ソフトウェアをベースにユーザご自身で変更を加えて頂くか、弊社で有償コンサルテーションを承ります。

※ これらの仕様は予告なく変更されることがあります。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込みまでのネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発をおこなう開発会社です。FutureNet®ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供等にも対応しています。受託開発では M2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイなどの装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供などで幅広い実績を持っています。

- ・会社名：センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地：東京都武蔵野市境 1-15-14
- ・代表者：代表取締役 田中 邁
- ・事業内容：ネットワーク製品ブランド FutureNet シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、ネットワークシステムの受託開発、コンサルティング

● お問い合わせ先

FutureNet FL-PCI/V2-100L に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8112

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <http://www.centurysys.co.jp/>

以上、新製品の紹介とさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

FutureNet はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。